

令和3年度

事業計画書

# 1 法人の概要

## (1) 基本情報

法人の名称	学校法人 河野学園				
事務所の住所	山口県下関市桜山町1-1				
電話番号	083-223-0338	FAX番号	083-231-1681		
ホームページアドレス	下関短期大学	http://www.shimotan.jp/			
	付属高等学校	http://www.shimotan-hs.jp/			
	付属幼稚園	http://shimotan-kinde.jp/			

## (2) 設置する学校・学科及び学生数の状況

(令和3年5月1日現在)

学校名	学科名	入学定員	入学者数	収容定員	現員数
下関短期大学	栄養健康学科	30	15	60	38
	保育学科	50	34	100	81
	計	80	49	160	119
下関短期大学 付属高等学校	普通科	80	51	240	174
	調理科	40	35	120	100
	計	120	86	360	274
認定こども園下関短期大学 付属第一幼稚園	0歳～5歳			(利用定員) 105	95
認定こども園下関短期大学 付属第二幼稚園	0歳～5歳			(利用定員) 100	77
計				725	565

## (3) 収容定員充足率

(令和3年5月1日現在)

学校名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
下関短期大学	67.5%	64.4%	63.8%	73.1%	74.4%
付属高等学校	52.2%	51.1%	60.0%	65.8%	76.1%
付属第一幼稚園	84.8%	87.6%	88.6%	88.6%	90.5%
付属第二幼稚園	70.0%	74.4%	85.0%	86.0%	77.0%

## (4) 役員概要

定数 理事 9人以上12人以内 監事 2人又は3人以内

(令和3年5月1日現在)

区分	氏名	就任年月日	常勤・非常勤の別	寄附行為選任区分	主な現職
理事長	松井忠夫	平成15年4月1日	常勤	第6条第1項第2号	河野学園理事長
理事	藤澤正信	令和3年4月1日	常勤	第6条第1項第1号	下関短期大学学長
理事	大井治實	令和2年4月1日	常勤	第6条第1項第1号	下関短期大学付属高等学校校長
理事	河野光子	昭和55年8月25日	非常勤	第6条第1項第2号	
理事	沖田哲義	昭和62年4月28日	非常勤	第6条第1項第3号	
理事	山本徹	平成9年11月25日	非常勤	第6条第1項第3号	
理事	岡本博之	平成11年7月27日	非常勤	第6条第1項第3号	
理事	野村忠司	平成25年4月28日	非常勤	第6条第1項第3号	
理事	江原健二	平成31年4月28日	非常勤	第6条第1項第3号	
監事	小倉國雄	平成19年5月25日	非常勤	第7条第1項	
監事	阿山光利	令和3年4月28日	非常勤	第7条第1項	

## (5) 評議員概要

定数 19人以上25人以内

(令和3年5月1日現在)

氏名	就任年月日	寄附行為選任区分	主な現職
藤澤正信	平成31年4月1日	第22条第1項第1号 職員	下関短期大学学長
大井治實	令和2年4月1日	第22条第1項第1号 職員	下関短期大学付属高等学校校長
原田治幸	令和3年4月1日	第22条第1項第1号 職員	下関短期大学副学長
田坂祐治	平成29年4月1日	第22条第1項第1号 職員	河野学園事務局長
河野光子	昭和46年4月1日	第22条第1項第2号 卒業生	
益本洋子	平成29年4月28日	第22条第1項第2号 卒業生	下関短期大学付属高校同窓会長
古屋トシエ	平成27年8月31日	第22条第1項第2号 卒業生	下関短期大学同窓会長
松井忠夫	平成10年4月1日	第22条第1項第3号 学識経験者	河野学園理事長
小川文則	平成15年4月28日	第22条第1項第3号 学識経験者	
稲田泰徳	平成21年12月1日	第22条第1項第3号 学識経験者	
合田強	平成23年4月28日	第22条第1項第3号 学識経験者	
堀野留美子	平成23年4月28日	第22条第1項第3号 学識経験者	
石津不二生	平成29年4月28日	第22条第1項第3号 学識経験者	
泉徳太	平成29年5月24日	第22条第1項第3号 学識経験者	
大田啓子	平成31年4月28日	第22条第1項第3号 学識経験者	
木村貴志子	平成31年4月28日	第22条第1項第3号 学識経験者	
藤澤和子	令和元年12月4日	第22条第1項第3号 学識経験者	
中嶋幸子	令和3年4月28日	第22条第1項第3号 学識経験者	
桂武人	令和3年4月28日	第22条第1項第3号 学識経験者	
西田さとみ	令和3年4月28日	第22条第1項第3号 学識経験者	
蔵本琴美	令和3年4月28日	第22条第1項第3号 学識経験者	

## (6) 教職員の概要

(令和3年5月1日現在)

学校名	教員		職員	
	本務	兼務	本務	兼務
下関短期大学	18	21	7	3
付属高等学校	19	7	2	11
付属第一幼稚園	9	4	2	2
付属第二幼稚園	9	1	1	4
計	55	33	12	20

## 2 事業の概要

### ■ 基本方針

平成28年度に策定した『学校法人河野学園中期計画』の実現を目指し、地域の教育機関としての認知度を高め、短期大学を中核として、付属高校、2つの付属幼稚園型認定こども園の4つの学校のそれぞれの連携を強化し、学生・生徒・園児の増加を図る。特に短期大学と高校の連携を深化させ、地域社会に貢献できる人材の育成を目指す。選択と集中の原理に基づき、費用対効果を考えた事業展開を実施する。

### ■ 【短期大学】

#### 1 特色ある学校づくり

- 建学の精神、教育理念の周知徹底を図り、豊かな人間性と高い実践力を持った栄養士、保育士、幼稚園教諭の育成に努める。
- 4つのポリシーの実現に向けて、本学の特色ある教育を推進する。
  - ・担任制・ゼミ制・チューター制によって退学者・休学者が出ないよう学生一人ひとりへの支援の充実を図る。
  - ・ティーチング・ポートフォリオを加えたPDCAサイクルを基礎に、アクティブラーニング等を活用した授業改善と教育内容の精選を進め、教育の質の向上に努める。
- リベラルアーツの推進に努めるとともに、リメディアル教育にも力を注ぎ、資格取得に必要な資質、知識、技能の伸張を図る。

#### 2 地域貢献

- 現在行っている多彩な地域貢献活動をさらに充実発展させるとともに、市民への広報に努める。
- 学生の社会活動による地域貢献(ボランティア活動、施設訪問等)の充実を図る。

#### 3 学生募集活動

- オープンキャンパスが「学生獲得の主戦場」であり、全教職員で対応する。
- 付属高校との一層の連携強化を進める。
  - ・調理科生徒への広報・交流活動を強化する。
  - ・高大連携協定締結により、「東アジア言語」に科目等履修生を受け入れる。
- 早稲高等学校との高大連携協定締結により、保育学科の音楽講師(ピアノ)を派遣する。
- 地域の「特別推薦指定校」と密接な情報交換・広報活動を進めるとともに対象校の増加を図る。
- 「管理栄養士資格取得」のための東亜大学との連携を進める。

### ■ 【付属高等学校】

#### 1 特色ある学校づくり

- 「日本一笑顔のある、安心安全な学校」づくりを目指す。
  - ・「何をどのように学び」、「何ができるようになるか」、学校で身につけたことを社会に出てからも生かし、地域に貢献できる人材の育成に努める。
  - ・生徒と教員との信頼関係を基盤に、生徒一人ひとりのよさや可能性を引き出すことができるよう教職員が一丸となって邁進する。
- 下関短期大学との連携・協働を強化し、地域の教育機関としての認知度を高める。
- 調理師養成施設として調理科の充実に努め、地域振興に寄与する。

#### 2 地域貢献

- 調理科生徒による出前授業や部活動支援等を実施し、隣接する小中学校と積極的な連携を図る。
- 学校行事などを通して、地域との交流を深め、地域に愛され、地域に支持される学校を目指す。

#### 3 生徒募集活動

- 生徒一人ひとりを大切に指導する学校としての地位を高め、高短一貫教育等短期大学付属高校の特性を最大限に活用した募集活動を展開する。
- スポーツ・学力特待生を積極的に採用し、生徒募集の強化を図る。

### ■ 【付属第一、第二幼稚園】

#### 1 特色ある学校づくり

- 保護者の就労の有無を問わず、教育と保育を一体化し、すべての子どもに質の高い幼児教育の提供を目指す。
- 地域や家庭の様々なニーズに応えるため、3号認定子ども(三歳未満児)の保育の充実を図る。
- 園児が主役となる園づくりに努め、園児の個性を伸ばし、短期大学の栄養健康学科・保育学科のサポートを受けた幼児教育の推進に努める。
- 付属第一、第二幼稚園で合同授業研究や合同研修会を行い、教育・保育の質、指導力向上を目指す。

#### 2 地域貢献

- 子育て相談や親子の交流の場など専任の職員を配置し、地域の子育て支援の充実を図る。

#### 3 園児募集活動

- 短期大学付属幼稚園として他の幼稚園との差別化を図り、幼児教育のレベルの高さ、物的・人的に優れた幼児教育のコンテンツをPRする。
- 幼稚園を開放した、未就園児体験保育の継続と充実を図る。

### ■ 主な施設・設備整備の概要

#### ○ 令和3年度の整備計画

- 短期大学B棟4階、C棟1階、図書館2階女子トイレ乾式化工事
- 短期大学無線LAN環境整備工事
- 学園ネットワークサーバ更新
- 本館2階男子トイレ改修工事
- 講堂2階フロア研磨補修工事
- 本館普通教室エアコン・職員室エアコン取替工事
- 第一幼稚園園庭前テラス増設工事
- 第一幼稚園園児用洋式トイレ改修
- 第二幼稚園防犯カメラ設置
- 第二幼稚園アスファルト舗装工事(駐車場⇄園玄関)
- 第二幼稚園園児昇降口芝生整備工事

- 学生・生徒・園児にとって、快適な教育環境づくりを実現するため、整備・補修計画を立案し、年次的に実施する。

### 3 予算の概要

#### ◆ 事業活動収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

		科 目	予算額	前年度予算額	増 減	増減率	摘要
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	238,077,000	235,040,000	3,037,000	1.3%	※1
		手数料	1,293,000	1,610,000	△ 317,000	△ 19.7%	※2
		寄付金	0	0	0	-	
		経常費等補助金	266,759,000	258,324,000	8,435,000	3.3%	※3
		国庫補助金	45,100,000	42,880,000	2,220,000	5.2%	
		県費補助金	92,094,000	86,655,000	5,439,000	6.3%	
		市費補助金	39,000	51,000	△ 12,000	△ 23.5%	
		施設型給付費	129,526,000	128,738,000	788,000	0.6%	
		付随事業収入	26,048,000	25,055,000	993,000	4.0%	※4
		雑収入	22,950,000	49,753,000	△ 26,803,000	△ 53.9%	※5
	教育活動収入計	555,127,000	569,782,000	△ 14,655,000	△ 2.6%		
教育活動収支	事業活動支出の部	人件費	379,430,000	401,305,000	△ 21,875,000	△ 5.5%	※6
		教職員人件費・役員報酬	379,430,000	379,970,000	△ 540,000	△ 0.1%	
		退職給与引当金・退職金	0	21,335,000	△ 21,335,000	△ 100.0%	
		教育研究経費	215,944,000	222,113,000	△ 6,169,000	△ 2.8%	※7
		(うち減価償却額)	(83,100,000)	(81,000,000)	(2,100,000)	2.6%	
		管理経費	34,411,000	39,982,000	△ 5,571,000	△ 13.9%	※8
		(うち減価償却額)	(3,710,000)	(4,900,000)	(△ 1,190,000)	△ 24.3%	
		徴収不能額等	600,000	600,000	0	0.0%	※9
			教育活動支出計	630,385,000	664,000,000	△ 33,615,000	△ 5.1%
	<b>教育活動収支差額</b>	<b>△ 75,258,000</b>	<b>△ 94,218,000</b>	<b>18,960,000</b>	<b>△ 20.1%</b>	※10	
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	44,000	28,000	16,000	57.1%	※11
		その他の教育活動外収入	0	0	0	-	
		教育活動外収入計	44,000	28,000	16,000	57.1%	
	事業活動支出の部	借入金等利息	635,000	693,000	△ 58,000	△ 8.4%	※12
		その他の教育活動外支出	0	0	0	-	
		教育活動外支出計	635,000	693,000	△ 58,000	△ 8.4%	
		教育活動外収支差額	△ 591,000	△ 665,000	74,000	△ 11.1%	※13
	<b>経常収支差額</b>	<b>△ 75,849,000</b>	<b>△ 94,883,000</b>	<b>19,034,000</b>	<b>△ 20.1%</b>	※14	
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	0	0	0	-	
		その他の特別収入	2,773,000	32,837,000	△ 30,064,000	△ 91.6%	※15
		特別収入計	2,773,000	32,837,000	△ 30,064,000	△ 91.6%	
	事業活動支出の部	資産処分差額	0	0	0	-	
		その他の特別支出	0	0	0	-	
		特別支出計	0	0	0	-	
	<b>特別収支差額</b>	<b>2,773,000</b>	<b>32,837,000</b>	<b>△ 30,064,000</b>	<b>△ 91.6%</b>	※16	
	(予備費)	20,000,000	20,000,000	0	0.0%	※17	
	<b>基本金組入前当年度収支差額</b>	<b>△ 93,076,000</b>	<b>△ 82,046,000</b>	<b>△ 11,030,000</b>	<b>13.4%</b>	※18	
	基本金組入額合計	△ 27,893,000	△ 51,455,000	23,562,000	△ 45.8%	※19	
	<b>当年度収支差額</b>	<b>△ 120,969,000</b>	<b>△ 133,501,000</b>	<b>12,532,000</b>	<b>△ 9.4%</b>	※20	
	前年度繰越収支差額	△ 1,222,256,704	△ 1,206,840,499	△ 15,416,205	1.3%		
	基本金取崩額	0	0	0	-		
	翌年度繰越収支差額	△ 1,343,225,704	△ 1,340,341,499	△ 2,884,205	0.2%		
<b>&lt;参考&gt;</b>							
	事業活動収入計	557,944,000	602,647,000	△ 44,703,000	△ 7.4%		
	事業活動支出計	651,020,000	684,693,000	△ 33,673,000	△ 4.9%		

※1	学生生徒等納付金	2億3,807万円(+303万円) 各部門の前年度予算との増減は次のとおりです。 短期大学 (△554万円) 附属高等学校 (+1,075万円) 附属第一幼稚園 (△170万円) 附属第二幼稚園 (△48万円) 129万円(△31万円)・・・主なものは短期大学、附属高等学校の入学検定料です。
※2	手数料	
※3	寄付金	
※3	経常費等補助金	2億6,675万円(+843万円) 【国庫】私立大学等経常費補助金3,000万円、授業料等減免交付金1,510万円 【山口県】運営費補助金8,991万円、学費軽減補助金210万円 【施設型給付費】6,476万円 【施設型給付費】6,475万円
※4	付随事業収入	2,604万円(+99万円)
	補助活動収入	992万円(△102万円)・・・附属第一・第二幼稚園の給食費収入、附属第二幼稚園のスクールバス収入を計上しています。
	受託事業収入	山口県から委託された職業訓練(保育士養成科・栄養士養成科)業務と、下関市から委託された一時預かり事業の委託料を計上しています。
※5	雑収入	2,295万円(△2,680万円)・・・施設設備利用料(施設設備の賃借料収入等)264万円、退職給与引当金戻入額を2,000万円計上しています。
※6	人件費	3億7,943万円(△2,187万円)
	教職員人件費・役員報酬	3億7,943万円(△54万円)
	退職金	0円(△2,133万円)
※7	教育研究経費	2億1,594万円(△616万円)
※8	管理経費	3,441万円(△557万円)
※9	徴収不能引当金繰入額	令和3年度授業料等の未収見込額のうち次年度に徴収不能見込みとなる推定額を計上しています。
※10	【教育活動収支差額】	経常的な収支のうち本業の教育活動の収支状況を表しています。
※11	受取利息・配当金	預金利息の見込額です。
※12	借入金等利息	63万円(△5万円)・・・日本私立学校振興共済事業団からの借入金の支払利息を計上しています。
※13	【教育活動外収支差額】	経常的な収支のうち財務活動の収支状況を表しています。
※14	【経常収支差額】	経常的な収支バランスを表しています。
※15	その他の特別収入	277万円(△3,006万円)
	現物寄付	教育後援会、育友会、PTA等からの現物寄付を計上しています。
	施設設備補助金	63万円(△3,100万円)・・・昨年度は山口県から交付される私立高等学校等「未来型教育」支援事業費補助金3,000万円を計上していました。
※16	【特別収支差額】	資産の売却や処分等の臨時的な収支を表しています。
※17	予備費	2,000万円(±0円)
※18	【基本金組入前当年度収支差額】	毎年の収支バランスを表しています。 経常収支差額が△7,584万円、特別収支差額が+277万円、予備費2,000万円を差し引くと、基本金組入前当年度収支差額は△9,307万円となる見込みです。
※19	基本金組入額合計	△2,789万円(+2,356万円)・・・当年度資産取得計上見込み額から除却予定資産の取得価格を差引いた額を部門別に計上しています。
※20	【当年度収支差額】	基本金組入前当年度収支差額が△9,307万円、基本金組入額合計が△2,789万円となるため、当年度の収支差額は△1億2,096万円となる見込です。



## ◆ 資金収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位 円)

収入の部					
科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	増減率	摘要
学生生徒等納付金収入	238,077,000	235,040,000	3,037,000	1.3%	
手数料収入	1,293,000	1,610,000	△ 317,000	△19.7%	
寄付金収入	0	0	0	-	
補助金収入	267,394,000	289,967,000	△ 22,573,000	△7.8%	
国庫補助金収入	45,100,000	43,830,000	1,270,000	2.9%	
県費補助金収入	92,729,000	117,348,000	△ 24,619,000	△21.0%	
市費補助金収入	39,000	51,000	△ 12,000	△23.5%	
施設型給付費収入	129,526,000	128,738,000	788,000	0.6%	
資産売却収入	0	0	0	-	
付随事業・収益事業収入	26,048,000	25,055,000	993,000	4.0%	
受取利息・配当金収入	44,000	28,000	16,000	57.1%	
雑収入	2,950,000	29,753,000	△ 26,803,000	△90.1%	※1
借入金等収入	0	0	0	-	
前受金収入	20,800,000	32,950,000	△ 12,150,000	△36.9%	※2
その他の収入	263,125,000	256,813,000	6,312,000	2.5%	※3
資金収入調整勘定	△ 33,374,000	△ 88,709,000	55,335,000	△62.4%	※4
前年度繰越支払資金	351,258,831	317,653,188	33,605,643	10.6%	※5
収入の部合計	1,137,615,831	1,100,160,188	37,455,643	3.4%	
支出の部					
科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	増減率	摘要
人件費支出	379,430,000	407,013,000	△ 27,583,000	△6.8%	※6
(教職員人件費・役員報酬)	379,430,000	379,970,000	△ 540,000	△0.1%	
(退職金支出)	0	27,043,000	△ 27,043,000	△100.0%	
教育研究経費支出	132,844,000	141,113,000	△ 8,269,000	△5.9%	
管理経費支出	30,701,000	35,082,000	△ 4,381,000	△12.5%	
借入金等利息支出	635,000	693,000	△ 58,000	△8.4%	
借入金等返済支出	4,610,000	4,610,000	0	0.0%	※7
施設関係支出	10,798,000	3,155,000	7,643,000	242.3%	※8
設備関係支出	9,370,000	42,253,000	△ 32,883,000	△77.8%	※9
資産運用支出	0	0	0	-	
その他の支出	246,774,000	242,240,000	4,534,000	1.9%	※10
[予 備 費]	20,000,000	20,000,000	0	0.0%	※11
資金支出調整勘定	△ 10,550,000	△ 67,743,000	57,193,000	△84.4%	※13
翌年度繰越支払資金	313,003,831	271,744,188	41,259,643	15.2%	※14
支出の部合計	1,137,615,831	1,100,160,188	37,455,643	3.4%	

- ※1 雑収入 295万円(△2,680万円)・・・施設設備利用料(施設設備の賃借料収入等)264万円、その他の雑収入31万円を計上しています。
- ※2 前受金収入 2,080万円(△1,215万円)・・・令和3年度末までに入金が見込まれる令和4年度の授業料・入学金等の見込み額を計上しています。
- ※3 その他の収入 2億6,312万円(+631万円)  
 退職給与引当特定預金取崩収入 1,000万円(±0円)  
 前期末未収入金収入 7,392万円(+445万円)・・・令和2年度末において未収が見込まれる納付金、補助金、退職金財団からの交付金等の令和3年度入金予定額を計上しています。
- ※4 資金収入調整勘定 △3,337万円(+5,533万円)  
 期末未収入金 令和3年度末に未収入の授業料、補助金等の見込額を計上しています。  
 前期末前受金 令和2年度末までに入金予定の令和3年度の授業料・入学金等納付金を計上しています。
- ※5 前年度繰越支払資金 3億5,125万円(+3,360万円)・・・令和2年度から繰越される現金預金の見込額です。
- ※6 人件費支出 3億7,943万円(△2,758万円)  
 退職金支出 0円(△2,704万円)
- ※7 借入金等返済支出 本館Ⅰ～Ⅳ期耐震補強工事に伴う借入金の当年度償還予定額を計上しています。
- ※8 施設関係支出 1,079万円(+764万円)・・・短大トイレ乾式化改修工事費、付属高校男子トイレ改修工事費等を計上しています。
- ※9 設備関係支出 937万円(△3,288万円)・・・付属高校普通教室のエアコン更改事業費等を計上しています。昨年度は、私立高等学校等「未来型教育」支援事業費補助金対象経費約3,000万円を計上していました。
- ※10 その他の支出 2億4,677万円(+453万円)  
 前期末未払金支払支出 令和2年度末未払金の令和3年度支払予定額を計上しています。
- ※12 予 備 費 2,000万円(±0円)
- ※13 資金支出調整勘定 期末未払金 △1,055万円(+5,719万円)・・・令和3年度末の未払金の予定額を計上しています。
- ※14 翌年度繰越支払資金 3億1,300万円(+4,125万円)・・・令和4年度に繰越す現金預金残高の見込額です。